(単位:億円)

#### 決算の主要特徴点

◆ 当連結会計年度の第1四半期連結累計期間は、米中貿易摩擦の影響及び、その影響を 含めた中国経済成長の減速が顕在化し始めており、世界経済を巡る不確実性が高まってき ている。今後も、米中貿易摩擦やBrexit、中東情勢、米国の金融政策等を引き続き注視 していく必要がある。

当第1四半期の当社グループの業績は、海外石炭事業の販売価格下落などによる金属・ 資源での減収や、合成樹脂取引の減少やメタノール価格の下落などによる化学での減収な どにより、収益は前年同期比減収となった。

売上総利益の減益に加え、前年同期における自動車関連会社の売却などによるその他の 収益・費用の減少などにより、当期純利益(当社株主帰属)は前年同期比減益となった。

(括弧内は前年同期比増減)

4,374 億円 ( -305 億円 / -6.5% )

- 海外石炭事業の販売価格下落などによる金属・資源での減収
- ・ 合成樹脂取引の減少やメタノール価格の下落などによる化学での減収

549 億円 (

-50 億円 / -8.3% )

- 海外石炭事業の販売価格下落などによる金属・資源での減益
- ・ 海外肥料事業の取扱数量減少などによる食料・アグリビジネスでの減益

当期純利益(当社株主帰属)

143 億円 (

-55 億円 / -27.8% )

- 売上総利益の減益
- ・ 前年同期における自動車関連会社の売却などによるその他の収益・費用の減少

(備考)

- ・ 当連結会計年度より、IFRS第16号「リース」を適用したことに伴い、原則、オペレーティ ング・リースを含めたすべてのリース契約をオンバランス処理しております。当該金額につい ては、要約連結財政状態計算書に「リース資産(使用権資産)」、「リース負債(流 動・非流動)」として別掲して表示しております。
- ◆ 2020年3月期 通期業績見通し

当期純利益(当社株主帰属)

720 億円

(前提条件)

為替レート(年平均 ¥/US\$) 110

◆ 2020年3月期 配当(予定)

中間配当 : 1株当たり 8 円 50 銭 期末配当 : 1株当たり 8 円

- (※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く) + 金利収支 + 受取配当金 + 持分法による投資捐益
- (※2) 基礎的営業キャッシュ・フロー=会計上の営業CFから運転資金増減を控除したもの
- (※3) 基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー+調整後投資CF-支払配当金 (調整後投資CF=長期性の営業資産の増減を投資CFに加算等調整したもの)
- (注) 将来情報に関するご注意

上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断す る一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の 経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等 が発生した場合は、適時開示等でお知らせします。

#### 要約連結純損益計算書

(単位:億円) 当四半期 前年同期 通期見通し 実績 実績 増減 左記○部分の主な内容 20/3期 進捗率 収益セグメント別増減 金属・資源セグメント -147 -305 収益 4,374 化学ヤグメント -114 4,679 エネルギー・社会インフラセグメント -39 売上総利益セグメント別増減 金属・資源セグメント -22 売上総利益 599 -50 食料・アグリビジネスセグメント -13 2,600 21% リテール・生活産業セグメント 販売費及び一般管理費 人件費 -243 -241 物件費 -147 -169 22 · IFRS新基準(リース)適用による影響 減価償却費及び償却費 -38 -17 -21 貸倒引当金繰入·貸倒償却 0 資産合計 (-428)(-427)(-1)(販管費計) (-1.825)その他の収益・費用 固定資産除売却損益 固定資産減損損失 61 関係会社整理益 -61 自動車関連会社、太陽光発電事業会社の売却

関係会社整理損 その他の収益・費用 -6 (その他の収益・費用計) (-2)(49) (-51)(0) 金融収益・費用

17

-42

273

-59

-92

32

(金利収支) (-21)(-25)(4) 受取配当金 19 16 -3 その他の金融収益・費用 2 -3 (金融収益·費用計) (-2 持分法による投資損益 56 12 68

18

-39

181

-27

当期純利益 154 214 -60 当期純利益の帰属; 当社株主 143 198 -55 50 銭 非支配持分 16 -5 11

> 基礎的収益力(※1) 184 222 -38

#### 要約連結財政状態計算書

	13/0/1	13/3/1		
	残高	残高	増減	左記○部分の主な内容
	d	e	d-e	
<b>計動資産</b>	12,692	12,677	<u>15</u>	
現金及び現金同等物	2,892	2,857	35	
定期預金	24	29	-5	
営業債権及びその他の債権	6,825	6,907	-82	

19/6# 19/3#

棚卸資産 2,201 2,206 678 72 その他 750 非流動資産 10,793 10,294 499 有形固定資産 1,864 1,929 -65 リース資産 (使用権資産) 698 698 IFRS新基準(リース)適用による増加 のれん 659 662 無形資産 475 491 -16 投資不動産 209 209 持分法投資及びその他の投資 5,856 5,973 -117 その他 1,032 1.030 23,485 22,971 514

流動負債	8,187	8,072	115	
営業債務及びその他の債務	5,621	5,824	-203	機械関連の減少
リース負債	136	-	136	IFRS新基準(リース)適用による増加
社債及び借入金	1,680	1,497	183	新規借入による増加
その他	750	751	-1	
非流動負債	8,842	8,284	558	
リース負債	613	-	613	IFRS新基準(リース)適用による増加
社債及び借入金	7,264	7,236	28	
退職給付に係る負債	220	221	-1	
その他	745	827	-82	
負債合計	17,029	16,356	673	
負債合計	17,029	16,356	673	
<b>負債合計</b> 資本金	17,029 1,603	16,356	673	
		,	673 - 1	
資本金	1,603	1,603	673 - 1 0	
資本金 資本剰余金	1,603 1,467	1,603 1,466	- 1	株価、為替の影響による減少
資本金 資本剰余金 自己株式	1,603 1,467 -9	1,603 1,466 -9	- 1 0	株価、為替の影響による減少 当期終利益(+143)、配当支払(-119)
資本金 資本剰余金 自己株式 その他の資本の構成要素	1,603 1,467 -9 904	1,603 1,466 -9 1,076	1 0 -172	

GROSS有利子負債	(%4)	8,944	8,733	+211
NET有利子負債	(%4)	6,028	5,847	+181
NET負債倍率	(%5)	1.00倍	0.95倍	+0.05倍
自己資本比率	(%5)	25.6%	26.9%	-1.3%
流動比率		155.0%	157.1%	-2.1%
長期調達比率		81.2%	82.9%	-1.7%

6,456

23,485

6,615

22,971

-159

(※4)GROSS有利子負債、NET有利子負債の計算に は、「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。 (※5)NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子 には、自己資本として「当社株主に帰属する持分」を 使用しております。

#### 要約包括利益計算書

受取利息

支払利息

税引前利益

法人所得税費用

(単位:億円)

		削平问期	
	実績	実績	増減
	a	b	a-b
当期純利益	154	214	-60
その他の包括利益	-170	-88	-82
当期包括利益合計 当期包括利益の帰属;	-16	126	-142
当社株主	-24	112	-136
非支配持分	8	14	-6

#### キャッシュ・フローの状況

				(単位:億円)
	当四半期	前年同期		
	実績	実績	増減	
	a	b	a-b	左記○部分の主な内容
営業活動によるC F	63	-983	1,046	営業収入及び配当による収入
投資活動によるC F	-97	-84	-13	台湾洋上風力発電事業及び空港運営事業への投資などによる支出
(フリーC F合計)	(-34)	(-1,067)	(1,033)	
財務活動によるC F	87	794	-707	借入金の調達などによる収入

(-85

280

970

-200

770

720

50

970

19%

20%

20%

資本合計

負債及び資本合計

基礎的営業 C F (※2) 208 55 -111 基礎的CF(※3)

(単位:億円)

704

(単位:億円)

#### セグメントの状況【売上総利益】

#### セグメントの状況【当期純利益(当社株主帰属)】

	19/6期 実績	18/6期 実績	増減	20/3期 見通し	進捗率 (対見通し)	
収益	4,374	4,679	▲ 305	-	=	_
売上総利益	549	599	▲ 50	2,600	21%	
						ŀ
販管費	<b>▲</b> 428	▲ 427	<b>A</b> 1	▲ 1,825		
その他の収益・費用	<b>▲</b> 2	49	▲ 51	0		
金融収益·費用	<b>▲</b> 6	<b>A</b> 4	▲ 2	▲ 85		-
持分法による投資損益	68	56	+ 12	280		
税引前利益	181	273	▲ 92	970	19%	-
当期純利益	154	214	<b>▲</b> 60	770	20%	
(内訳) <b>当社株主帰属</b>	143	198	▲ 55	720	20%	
非支配持分	11	16	▲ 5	50		L
基礎的収益力(※1)	184	222	▲ 38	970		
包括利益(当社株主帰属)	▲ 24	112	▲ 136			ŀ

経営成績

(※1) 基礎的収益力=売上総利益 + 販管費	(貸倒引当金繰入・貸倒償却を除く)	+ 金利収支 + 受取配当金
+ 持分法による投資捐益		

(単位:億円)

連結

合計

549

599 ▲ 50

財政状態				
	19/6末	19/3末	増減	20/3末 見通し
総資産	23,485	22,971	+ 514	24,000
自己資本(※2)	6,017	6,182	<b>▲</b> 165	6,600
自己資本比率	25.6%	26.9%	▲1.3%	27.5%
ネット有利子負債(※3)	6,028	5,847	+ 181	6,400
ネットDER(倍)	1.00	0.95	+ 0.05	1.0
リスクアセット	3,600	3,600	0	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.6	0.6	0	-

<sup>(※2)</sup> 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。

(注) 将来情報に関するご注意 上記の業績見滅しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等域、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。 重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にて券担らせします。

ピンメントの大ルはパロールが不り並				ピップノトの状況自知・他们並(自社体工作局)】								
_		19/6期	18/6期	増減	20/3期 見通し	19/6期	18/6期	増減	前年同期比增減要因	20/3期 見通し	足元の状況	(ご参考) 19/3期 実績
<u>%</u>	自動車	109	106	+3	510	15	31	<b>1</b> 6	海外自動車関連子会社での販売台数の増加があるも、 前年同期における自動車関連会社の売却等により減益	55	概ね見通し通り	64
	航空産業・ 交通PJ	30	33	<b>A</b> 3	180	2	7	<b>A</b> 5	前年同期における航空機機体売却の反動による影響	50	航空関連や鉄道案件からの収益貢献等を見込む	40
	機械・医療インフラ	29	28	+1	160	3	3	0	前年同期並み	45	産業機械や医療インフラ関連等の収益貢献を 下期に見込む	28
	エネルギー・ 社会インフラ	44	43	+1	200	3	2	+1	前年同期並み	55	国内外発電事業や下期に関係会社からの収益 貢献等を見込む	58
<u>%</u>	金属·資源	75	97	<b>▲</b> 22	330	71	82	<b>1</b> 1	石炭をはじめとした資源価格の下落等により減益	250	概ね見通し通りだが資源価格の動向には注視	305
%	化学	114	116	<b>A</b> 2	480	23	22	+1	前年同期並み	110	概ね見通し通り	90
	食料・アグリ ビジネス	40	53	<b>1</b> 3	200	7	12	<b>A</b> 5	海外肥料事業での天候不順の影響に伴う 販売数量減少や販売価格の統制等により減益	45	海外肥料事業における販売価格の統制が 足元で続くも、販売取り組みの見直し等で挽回を図る	23
	リテール・ 生活産業	90	96	<b>A</b> 6	420	11	17	<b>A</b> 6	輸入合板取引の年初来からの価格下落の影響や 食肉取引の利益率低下等により減益	75	概ね見通し通り	57
	産業基盤・ 都市開発	8	14	<b>A</b> 6	70	▲ 9	<b>▲</b> 2	<b>A</b> 7	海外工業団地の引き渡し減少等による悪化	10	海外工業団地事業等の収益計上を見込む	11
	その他	10	13	<b>A</b> 3	50	17	24	<b>A</b> 7		25		28

720

**▲** 55

198

商品市況·為替							
	2018年度市況実績 (4~6月平均)	2019年度市況前提 (年平均)	2019年度市況実績 (4~6月平均)	直近市況実績 (7月29日時点)			
原油(Brent)	US\$ 75.0 /bbl	US\$ 60.0 /bbl	US\$ 68.4 /bbl	US\$ 63.7 /bbl			
石炭(一般炭)(*1)	US\$ 105.3 /t	US\$ 80.0 /t	US\$ 80.2 /t	US\$ 68.4 /t			
為替 (*2)	¥ 109.5 /US\$	¥ 110.0 /US\$	¥ 109.7 /US\$	¥ 108.5 /US\$			

2,600

<sup>(※3)</sup> ネット有利子負債の計算には、「リース負債(流動・非流動)」を含めておりません。

<sup>(\*1)</sup> 石炭の市況実績については、一般的な市場価格(globalCOAL NEWC Index)であり、当社の販売価格とは異なる

<sup>(\*2)</sup> 為替の収益感応度 (米ドルのみ) は、¥1/US\$ 変動すると、売上総利益で年間 5億円程度、 当期純利益 (当社株主帰属) で年間 2.5億円程度、自己資本で 20億円程度の影響



# 2020年3月期第1四半期決算(参考資料)

2019年8月1日 双日株式会社

### 目次

- I. 2020年3月期第1四半期決算 実績及び通期見通し
- II. 配当

【補足資料1】セグメント情報

【補足資料2】決算実績サマリー

#### 将来情報に関するご注意

資料に記載されている業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。



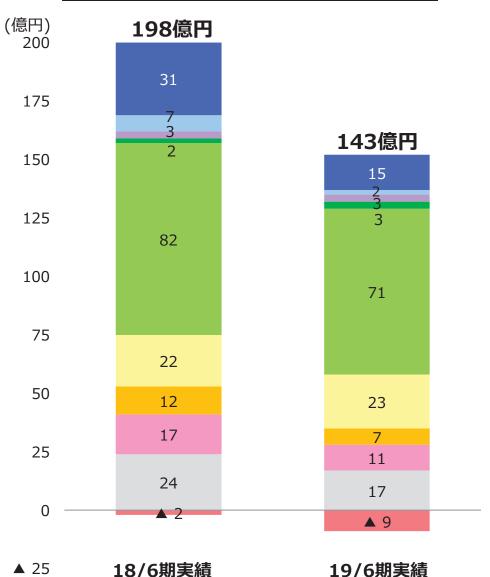


## 2020年3月期第1四半期実績及び通期見通し PLサマリー

(億円)	18/6期 実績	19/6期 実績	前年同期比增減	20/3期 見通し	進捗率
収益	4,679	4,374	▲305	_	_
売上総利益	599	549	<b>▲</b> 50	2,600	21%
持分法による 投資損益	56	68	+12	280	24%
税引前利益	273	181	<b>▲</b> 92	970	19%
当期純利益 (当社株主帰属)	198	143	<b>▲</b> 55	720	20%
基礎的収益力	222	184	▲38	970	19%

### 2020年3月期第1四半期実績(セグメント別当期純利益)

### セグメント別当期純利益 (当社株主帰属)



#### 前年同期比增減要因

- ■自動車 15億円 (前年同期比 ▲16億円) 海外自動車関連子会社での販売台数の増加があるも、 前年同期における自動車関連会社の売却等により減益
- ■航空産業・交通プロジェクト 2億円 (前年同期比 ▲5億円) 前年同期における航空機機体売却の反動による影響
- ■機械・医療インフラ 3億円 (前年同期比 横ばい) 前年同期並み
- ■エネルギー・社会インフラ 3億円(前年同期比 +1億円) 前年同期並み
- ■金属·資源 71億円 (前年同期比 ▲11億円) 石炭をはじめとした資源価格の下落等により減益
- ■化学 23億円 (前年同期比 +1億円) 前年同期並み
- ■食料・アグリビジネス 7億円 (前年同期比 ▲5億円) 海外肥料事業での天候不順の影響に伴う販売数量減少や 販売価格の統制等により減益
- ■リテール・生活産業 11億円(前年同期比 ▲6億円) 輸入合板取引の年初来からの価格下落の影響や食肉取引の 利益率低下等により減益
- ■産業基盤·都市開発 ▲9億円 (前年同期比 ▲7億円) 海外工業団地の引き渡し減少等による悪化
- ■その他 17億円(前年同期比 ▲7億円)



### 2020年3月期通期見通し(セグメント別当期純利益)

(億円)	19/6期 実績	20/3期 見通し	進捗率
自動車	15	55	27%
航空産業・ 交通プロジェクト	2	50	4%
機械・医療インフラ	3	45	7%
エネルギー・社会インフラ	3	55	5%
金属·資源	71	250	28%
化学	23	110	21%
食料・アグリビジネス	7	45	16%
リテール・生活産業	11	75	15%
産業基盤·都市開発	<b>▲</b> 9	10	_
その他	17	25	68%
合計	143	720	20%

### 業績進捗

- 自動車 15億円 概ね見通し通り
- 航空産業・交通プロジェクト 2億円 航空関連や鉄道案件からの収益貢献等を見込む
- 機械・医療インフラ 3億円 産業機械や医療インフラ関連等の収益貢献を下期に見込む
- エネルギー・社会インフラ 3億円 国内外発電事業や下期に関係会社からの収益貢献等を見込む
- 金属・資源 71億円 概ね見通し通りだが資源価格の動向には注視
- 化学 23億円 概ね見通し通り
- 食料・アグリビジネス 7億円 海外肥料事業における販売価格の統制が足元で続くも、 販売取り組みの見直し等で挽回を図る
- リテール・生活産業 11億円 概ね見通し通り
- 産業基盤・都市開発 ▲9億円海外工業団地事業等の収益計上を見込む

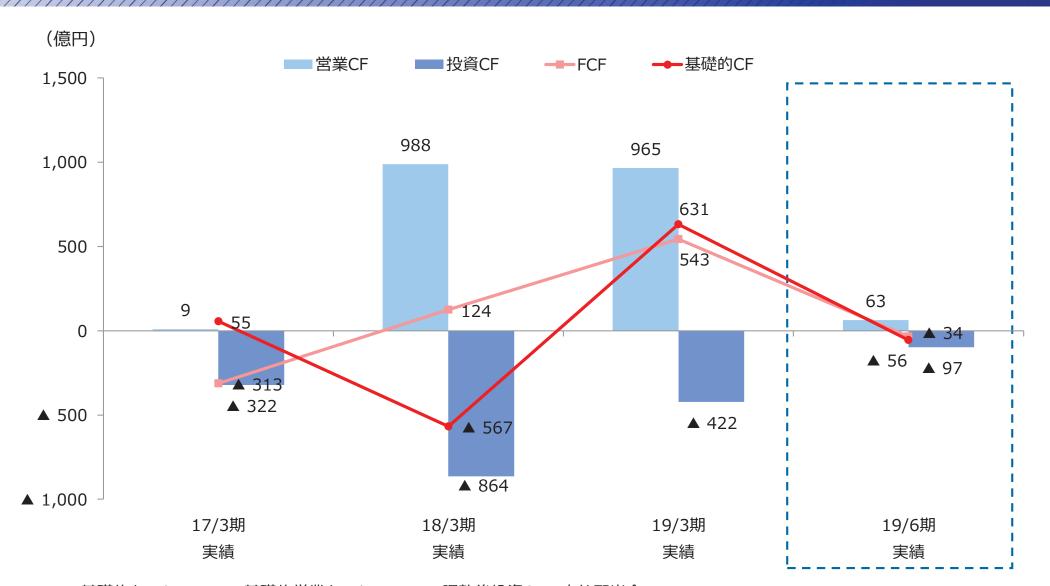
### 2020年3月期第1四半期実績及び通期見通し BSサマリー

(億円)	19/3末	19/6末	増減額	20/3末 見通し	E	<b>自己資本増減(</b> (主な内 当期純利益	-	
総資産	22,971	23,485	+514	24,000	•	配当支払	▲119億円	
自己資本*1	6,182	6,017	▲165	6,600	( 辛四)	■■ ネット有利 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	子負債	
自己資本比率	26.9%	25.6%	▲1.3%	27.5%	(億円) 7,000	ネットDER	6.017	(倍) <sub>「</sub> 1.5
ネット 有利子負債*2	5,847	6,028	+181	6,400	6,000	6,182 5,847	6,028 6,017	
ネットDER	0.95倍	1.00倍	+0.05倍	1.0倍	5,000		1.00	1.0
リスクアセット (自己資本対比)	3,600 (0.6倍)	3,600 (0.6倍)	±0 (±0倍)	_	3,000	0.95		
流動比率	157.1%	155.0%	▲2.1%	_	2,000	-		- 0.5
長期調達比率	82.9%	81.2%	▲1.7%	_	1,000			0.0
				次十七本のムフに体を		. 19/3末	19/6末	→ 0.0

- (\*1) 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。
- (\*2) ネット有利子負債の計算には、リース負債(流動・非流動)を含めておりません。



### 2020年3月期第1四半期実績 フリー・キャッシュ・フロー



※基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー+調整後投資CFー支払配当金 (調整後投資CF=長期性の営業資産の増減を投資CFに加算等調整したもの)



### 2020年3月期第1四半期実績 投融資·資産入替

19/6期実績 主な事業 ■ 台湾洋上風力事業 ■ 米国IPP事業 投融資内訳 ■ 国内商業施設投資·運営事業 等 180億円 投融資額合計 資産入替(回収)内訳 ■ 保有株式の売却 等 資産入替(回収)額合計 30億円

# 2020年3月期第1四半期実績 主な一過性損益

	18/6期 実績	19/6期 実績		
非資源	·自動車関連会社別 ·航空機機体売却	部等	一 億円	_
資源	▲3億円・石油ガス権益売却	等	- 億円	_
合計(税後)	41 億円		一 億円	

# 資源・非資源の伸長

(億円)	18/6期 実績	19/6期 実績	前年同期比増減	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績
①当期純利益	198	143	<b>▲</b> 55	408	568	704
(②一過性損益合計)	41	-	▲41	▲60	<b>▲</b> 70	19
①-② 当期純利益 (一過性損益除く)	157	143	▲14	468	638	685
資源	52	37	▲15	3	138	253
非資源	105	106	+1	465	500	432



### 商品、為替、金利の市況実績

		2018年度 市況実績 (4~6月平均)	2019年度 市況前提 (年平均)	2019年度 市況実績 (4~6月平均)	直近 市況実績 (2019/7/29時点)
	原油(Brent)	US\$75.0/bbl	US\$60.0/bbl	US\$68.4/bbl	US\$63.7/bbl
4	石炭(一般炭) (※1)	US\$105.3/t	US\$80.0/t	US\$80.2/t	US\$68.4/t
耳	為替(※2)	¥109.5/US\$	¥110.0/US\$	¥109.7/US\$	¥108.5/US\$
	金利(TIBOR)	0.07%	0.10%	0.07%	0.07%

- ※1 石炭の市況実績については、一般的な市場価格(globalCOAL NEWC Index)であり、当社の販売価格とは異なる ※2 為替の収益感応度(米ドルのみ)は、¥1/US\$変動すると、売上総利益で年間5億円程度、 当期純利益(当社株主帰属)で年間2.5億円程度、自己資本で20億円程度の影響



# II. 配当

### 配当政策

### 配当に関する基本方針

配当性向20%程度

安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって 企業競争力と株主価値を向上させることを経営の重要課題のひとつと位置付けておりま す。中計2020では連結配当性向30%程度を基本としております。



配当性向25%程度

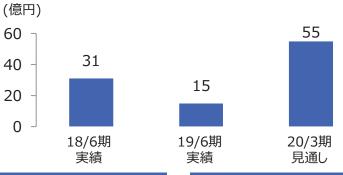
配当性向30%程度

# 【補足資料1】セグメント情報

# 自動車



### 当期純利益(当社株主帰属)

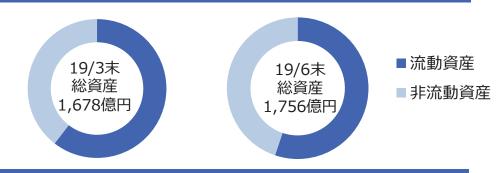


#### 【足元の状況】 概ね見通し通り

### 売上総利益推移



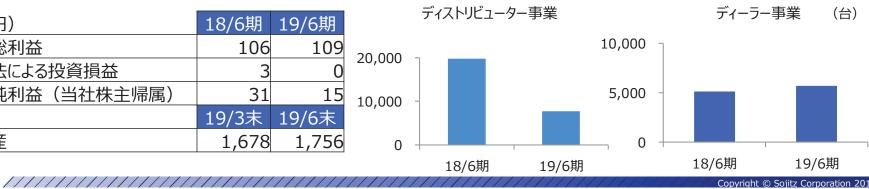
#### 資産構成



#### 決算実績

_(億円)	18/6期	19/6期
売上総利益	106	109
持分法による投資損益	3	0
当期純利益(当社株主帰属)	31	15
	19/3末	19/6末
総資産	1,678	1,756

#### 自動車 販売台数推移

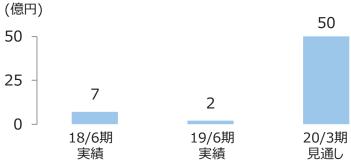




## 航空産業・交通プロジェクト



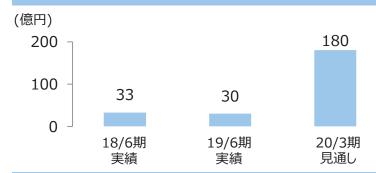
### 当期純利益(当社株主帰属)



#### 【足元の状況】

航空関連や鉄道案件からの収益貢献 等を見込む

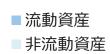
#### 売上総利益推移



#### 資産構成







#### 決算実績

_(億円)	18/6期	19/6期
売上総利益	33	30
持分法による投資損益	3	4
当期純利益(当社株主帰属)	7	2
	19/3末	19/6末
総資産	1,302	1,257

### 機械・医療インフラ



#### 当期純利益(当社株主帰属)



#### 【足元の状況】

産業機械や医療インフラ関連等の 収益貢献を下期に見込む

#### 売上総利益推移



### 資産構成





■流動資産

■非流動資産

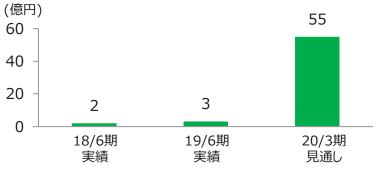
#### 決算実績

(億円)	18/6期	19/6期
売上総利益	28	29
持分法による投資損益	1	2
当期純利益(当社株主帰属)	3	3
	19/3末	19/6末
総資産	1,215	1,216

### エネルギー・社会インフラ



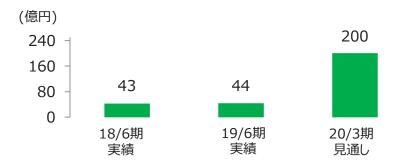
### 当期純利益(当社株主帰属)



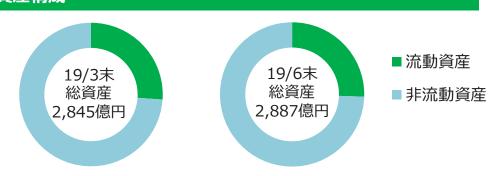
#### 【足元の状況】

国内外発電事業や下期に関係会社 からの収益貢献等を見込む

#### 売上総利益推移



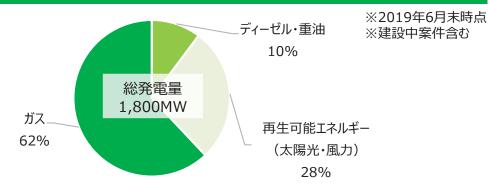
#### 資産構成



#### 決算実績

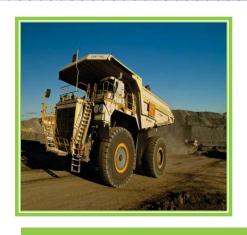
(億円)	18/6期	19/6期
売上総利益	43	44
持分法による投資損益	0	14
当期純利益(当社株主帰属)	2	3
	19/3末	19/6末
総資産	2,845	2,887

#### 持分発電ポートフォリオ

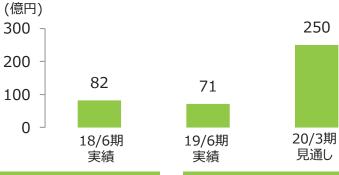




### 金属·資源



### 当期純利益(当社株主帰属)



#### 【足元の状況】

概ね見通し通りだが資源価格の動向 には注視

#### 売上総利益推移



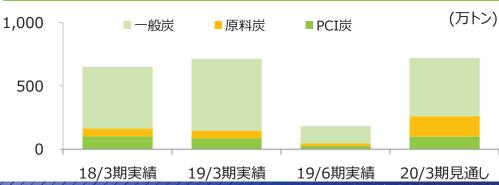
#### 資産構成



#### 決算実績

_(億円)	18/6期	19/6期
売上総利益	97	75
持分法による投資損益	46	45
当期純利益(当社株主帰属)	82	71
	19/3末	19/6末
総資産	4,646	4,553

#### 石炭販売量推移





## 化学



#### 当期純利益(当社株主帰属)



#### 【足元の状況】 概ね見通し通り

#### 売上総利益推移



#### 資産構成



#### 決算実績

(億円)	18/6期	19/6期
売上総利益	116	114
持分法による投資損益	2	1
当期純利益(当社株主帰属)	22	23
	19/3末	19/6末
総資産	2,986	2,910

#### メタノール販売量





## 食料・アグリビジネス



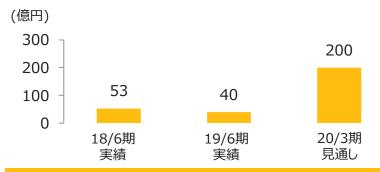
### 当期純利益(当社株主帰属)



#### 【足元の状況】

海外肥料事業における販売価格の 統制が足元で続くも、販売取り組み の見直し等で挽回を図る

#### 売上総利益推移



#### 決算実績

_(億円)	18/6期	19/6期
売上総利益	53	40
持分法による投資損益	1	1
当期純利益(当社株主帰属)	12	7
	19/3末	19/6末
総資産	1,251	1,315

#### 資産構成



45

20/3期

見通し



....

■流動資産

■非流動資産

# リテール・生活産業



#### 当期純利益(当社株主帰属)





【足元の状況】 概ね見通し通り

#### 売上総利益推移







#### 決算実績

(億円)	18/6期	19/6期
売上総利益	96	90
持分法による投資損益	0	0
当期純利益(当社株主帰属)	17	11
	19/3末	19/6末
総資産	3,957	4,177

### 産業基盤·都市開発



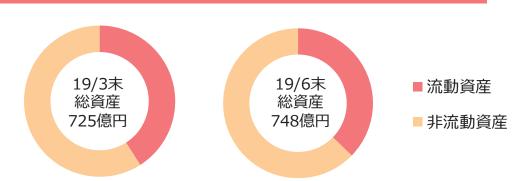
#### 売上総利益推移



#### 決算実績

(億円)	18/6期	19/6期
売上総利益	14	8
持分法による投資損益	0	0
当期純利益(当社株主帰属)	<b>A</b> 2	<b>A</b> 9
	19/3末	19/6末
総資産	725	748

#### 資産構成





### 主要関係会社の業績

(億円)

本部	会社名	連結区分	18/6期	19/6期	増減
■ 自動車	双日オートランス(株)	連結	1	4	3
■ 自動車	Sojitz Automotive Group	連結	2	3	1
■ 自動車	Sojitz de Puerto Rico Corporation	連結	5	3	<b>A</b> 2
■ 自動車	Subaru Motor LLC	連結	1	0	<b>1</b>
■ 自動車	Sojitz Quality, Inc	連結	1	1	0
■ 航空産業・交通プロジェクト	双日エアロスペース(株)	連結	1	1	0
■ 航空産業・交通プロジェクト	双日マリンアンドエンジニアリング(株)	連結	2	2	0
■ 機械・医療インフラ	双日マシナリー(株)	連結	1	1	0
■ 機械・医療インフラ	Sojitz Hospital PPP Investment B.V.	連結	4	6	2
■ 機械・医療インフラ	First Technology China Ltd.	連結	2	1	<b>1</b>
■ エネルギー・社会インフラ	日商エレクトロニクス(株)	連結	<b>1</b>	<b>1</b>	0
■ エネルギー・社会インフラ	東京油槽㈱	連結	1	1	0
■ エネルギー・社会インフラ	エルエヌジージャパン(株)	持分	<b>▲</b> 2	5	7
■ 金属·資源	Sojitz Coal Resources Pty. Ltd.	連結	22	20	<b>A</b> 2
■ 金属·資源	Sojitz Moolarben Resources Pty. Ltd.	連結	10	7	<b>A</b> 3
■ 金属·資源	Sojitz Resources (Australia) Pty. Ltd.	連結	5	_1	<b>4</b>
■ 金属·資源	Japan Alumina Associates (Australia) Pty. Ltd.	持分	0	3	3
■ 金属・資源	(株)メタルワン	持分	28	36	8

- ※1 持分=影響純利益
- ※2 上記数値は、IFRS修正後の当期純利益(持分については当社取込数値)であり、各社が公表している数値とは異なる場合があります。



### 主要関係会社の業績

(億円)

本部	会社名	連結区分	18/6期	19/6期	増減
■ 化学	双日プラネット(株)	連結	3	0	<b>A</b> 3
■ 化学	PT. Kaltim Methanol Industri	連結	12	13	1
■ 化学	solvadis deutschland gmbh*	連結	1	1	0
■ 食料・アグリビジネス	Atlas Fertilizer Corporation	連結	0	0	0
■ 食料・アグリビジネス	Japan Vietnam Fertilizer Company	連結	2	1	<b>1</b>
■ リテール・生活産業	双日建材㈱	連結	1	<b>1</b>	<b>A</b> 2
■ リテール・生活産業	双日食料㈱	連結	9	7	<b>A</b> 2
■ リテール・生活産業	双日ファッション(株)	連結	2	2	0
■ 産業基盤·都市開発	双日新都市開発㈱	連結	<b>A</b> 3	<b>A</b> 3	0

<sup>\*2018</sup>年11月1日より、solvadis holding S.a.r.lはsolvadis deutschland gmbhと合併し、社名変更しました

- ※1 持分=影響純利益
- ※2 上記数値は、IFRS修正後の当期純利益(持分については当社取込数値)であり、各社が公表している数値とは異なる場合があります。

当社主要関係会社のうち、以下の上場会社については、各社のホームページをご参照願います。

[エネルギー・社会インフラ] さくらインターネット(株) (持分)

[化学] プラマテルズ(株) (連結)

[食料・アグリビジネス] フジ日本精糖(株) (持分)、Thai Central Chemical Public Company Limited(連結)

[リテール・生活産業] (株) JALUX (持分)、(株)トライステージ (持分)

[産業基盤・都市開発] PT. Puradelta Lestari. Tbk (持分)



# 【補足資料2】決算実績サマリー

### PL推移

(億円)	09/3期 実績	10/3期 実績	11/3期 実績	12/3期 実績	13/3期 実績	14/3期 実績	15/3期 実績	16/3期 実績	17/3期 実績	18/3期 実績	19/3期 実績	19/6期 実績
売上高 (日本基準)	51,662	38,444	40,146	43,217	39,345	40,466	41,053	40,066	37,455	42,091	_	_
収益	_	_	_	20,066	17,478	18,031	18,097	16,581	15,553	18,165	18,562	4,374
売上総利益	2,356	1,782	1,927	2,171	1,872	1,982	1,977	1,807	2,007	2,324	2,410	549
営業活動に 係る利益	520	161	375	575	255	237	336	292	516	598	_	_
持分法による 投資損益	25	92	193	163	158	310	286	232	127	251	278	68
税引前利益	371	189	393	585	281	440	526	443	580	803	949	181
当期純利益 (当社株主帰属)	190	88	160	▲10	134	273	331	365	408	568	704	143
基礎的収益力	483	144	419	658	385	680	663	416	542	908	932	184
ROA	0.8%	0.4%	0.7%	▲0.0%	0.6%	1.2%	1.5%	1.7%	1.9%	2.5%	3.0%	_
ROE	4.8%	2.6%	4.7%	▲0.3%	3.8%	6.5%	6.5%	6.8%	7.6%	10.0%	11.7%	_

<sup>(\*)</sup>当社は2013年3月期より、国際会計基準(IFRS)を導入しており、上記は12/3期以降がIFRS、それ以前はJGAAPに基づき財務諸表を作成しています。 「営業活動に係る利益」は、IFRSでは「営業活動に係る利益」、JGAAPでは「営業利益」を記載しています。

### BS推移

(億円)	09/3末	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	14/3末	15/3末	16/3末	17/3末	18/3末	19/3末	19/6末
総資産	23,130	21,609	21,170	21,907	21,501	22,202	22,974	20,567	21,385	23,504	22,971	23,485
自己資本	3,190	3,524	3,300	3,300	3,826	4,599	5,509	5,203	5,505	5,864	6,182	6,017
自己資本 比率	13.8%	16.3%	15.6%	15.1%	17.8%	20.7%	24.0%	25.3%	25.7%	25.0%	26.9%	25.6%
ネット 有利子負債	8,653	7,378	7,006	6,764	6,433	6,402	6,296	5,716	6,111	6,035	5,847	6,028
ネットDER	2.7倍	2.1倍	2.1倍	2.0倍	1.7倍	1.4倍	1.1倍	1.1倍	1.1倍	1.0倍	1.0倍	1.0倍
リスクアセット (自己資本対比)	3,500 (1.1倍)	3,200 (0.9倍)	3,100 (0.9倍)	3,300 (1.0倍)	3,400 (0.9倍)	3,500 (0.8倍)	3,200 (0.6倍)	3,300 (0.6倍)	3,200 (0.6倍)	3,500 (0.6倍)	3,600 (0.6倍)	3,600 (0.6倍)
流動比率	141.7%	152.7%	142.2%	142.5%	152.1%	162.8%	169.5%	170.1%	171.3%	162.7%	157.1%	155.0%
長期 調達比率	66.7%	74.3%	72.3%	73.3%	76.0%	78.7%	79.9%	81.8%	82.9%	87.5%	82.9%	81.2%

<sup>(\*)</sup> 当社は2013年3月期より、国際会計基準(IFRS)を導入しており、上記は12/3期以降がIFRS(移行日は2011/4/1)、それ以前はJGAAPに基づき 財務諸表を作成しております。JGAAPの「自己資本」は、純資産額から少数株主持分を差し引いたものを記載しています。



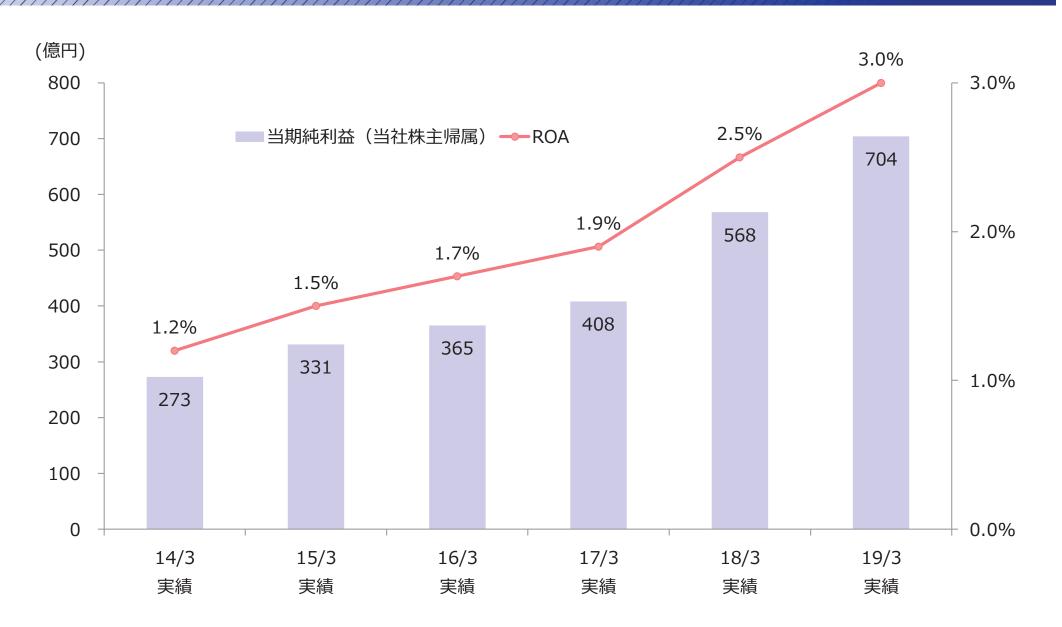
### CF推移

(億円)	09/3末	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	14/3末	15/3末	16/3末	17/3末	18/3末	19/3末	19/6末
基礎的CF	_	_	_	_	_	_	_	183	55	<b>▲</b> 567	631	<b>▲</b> 56
フリーCF	865	1,357	480	464	434	225	253	660	▲313	124	543	▲34
基礎的営業CF		_		_	_	_		600	594	829	791	222
営業活動によるCF	1,037	1,072	679	887	551	470	391	999	9	988	965	63
投資活動によるCF	▲172	284	▲199	▲423	▲117	▲245	▲138	▲339	▲322	▲864	▲422	<b>▲</b> 97
財務活動によるCF	<b>▲</b> 60	<b>▲</b> 1,026	▲721	▲295	<b>▲</b> 562	▲309	▲426	▲1,147	▲40	▲131	<b>▲</b> 749	87
投融資	1,000	270	730	530	440	540	570	710	860	1,580	910	180



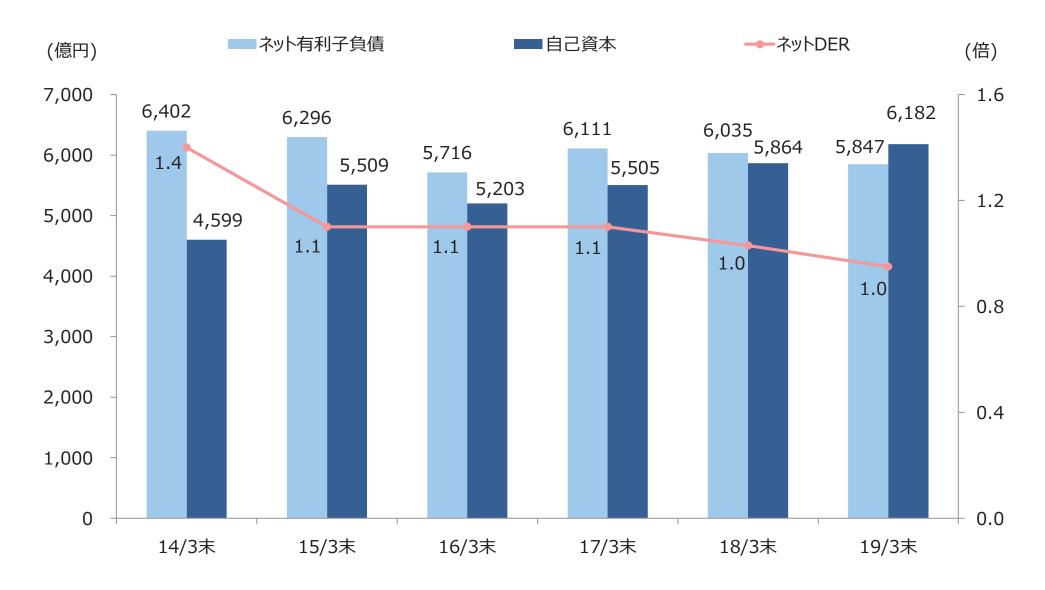
<sup>※</sup>基礎的キャッシュ・フロー=基礎的営業キャッシュ・フロー+調整後投資CFー支払配当金 (調整後投資CF=長期性の営業資産の増減を投資CFに加算等調整したもの)

### PL推移



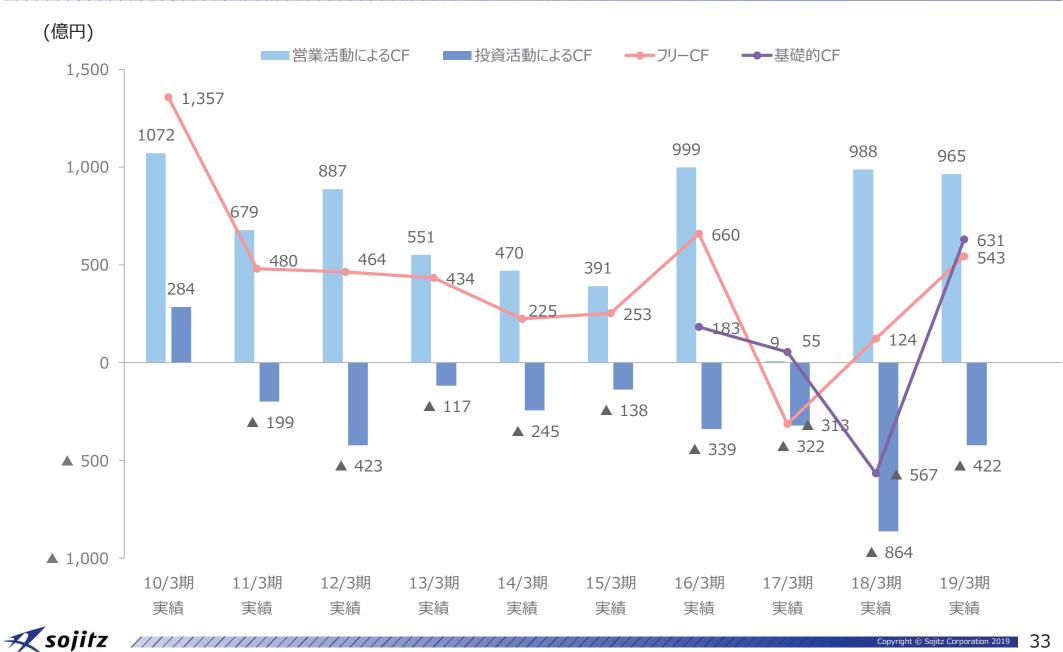


## BS推移





## CF推移





New way, New value